

平成 26 年 7 月 6 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時 誕生祝福式・洗礼式・聖餐式



すると、その人は、「導く人がなければ、どうしてわかりましょう。」と言った。
"How can I, unless someone guides me?"
使徒行伝八の三十一(新改訳)

2006年英国で、「どの国の人が一番幸せを感じているか」の調査が178ヶ国を対象に行われました。誰もが、科学が発達した豊かな国が幸せを感じているだろうと思いましたが、驚いたことに、アメリカのような豊かな国でも150番目、韓国は102番目でした。一番幸せを感じていたのは、初めて名前を聞く人もいるかもしれません、オーストラリアの近くにある小さな島国「バヌアツ」でした。国民の80%がキリスト教徒で、高い建物や自動車より自然に囲まれている所。バヌアツは幸福指数では一番でしたが、国民が一年で稼ぐ金額の順位は、世界233ヶ国のうち207番目。つまり貧しい国です。でも、与えられたものに感謝して生きているから幸せだと感じています。感謝する心そのものが、豊かさを生み出しているのです。

— いつもありがとう (小牧者出版) ジョン・クワン著

今日は喜びの洗礼式。尊い人生の決断です。誰でも、イエス様を心に歓迎し、洗礼を受けてクリスチャンになることができます。「私も洗礼を受けたい、詳しく知りたい!」という人は受付の赤ボックスまで。その本質は、神様の救いという贈り物を「ありがとうございます」「感謝します!」と受け取ることです。今から28年前の今日7月6日、12歳の私はその祈りを捧げ、洗礼を受けました。人生振り返って、取るに足らない私のために十字架で命を懸けて示してくださった愛にまさる感謝はありません。人生一番の感謝の日。今日洗礼を受ける長屋里奈さんのお証(文章)の終わりにこうありました。感動をお分かちします。

…最後に、キリスト教との出会いは高校へ入学したところから。下宿までさせてカトリックの高校へ行かせてくれた両親に心から感謝し、私をこの家族の一員にしてくださった神様に感謝したいです。父を亡くした悲しみは消えませんが、今は父が天国で神様の元で安らかに幸せな時を過ごしていると信じています。父の死とここまでちゃんと向き合えるようになったのも神様の導きがあったからだと思います。今まで支えてくれた沢山の人の出会いに感謝し、そしてそう導いてくださった神様に感謝し、これから新しいクリスチャンとしての生活を送りたいです。長屋里奈

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契

司 会 : 赤塚敏郎兄
奏 楽 : 舘 節子姉
おいのり : 加藤由美子姉
さんび : 新聖歌 325「歌いつつ歩まん」1. 2. 4 節
使徒信条
聖 書 : 使徒行伝 8 章 34~40 節 (P.194)
(朗読: 持田樹理姉)

音 楽 : 倉知 契牧師
メッセージ : 「導く人がなければ」 倉知 契牧師

洗 礼 式

賛美 と 献金 : 新聖歌 656「感謝します」

聖 餐 式

頌 栄 : 新聖歌 63「父御子御霊の」

祝 禱
報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 皆様を心から歓迎いたします。昼食もご一緒ください。
- ◇ 洗礼おめでとうございます。長屋里奈さん
- ◇ 先週の持ち寄り音楽会は130人を超える人で大盛況。ご協力いただいた皆様に心から感謝します!
- ◇ 来週は、持ち寄り食事会+バーベキューです(200円)。持ち寄りの打ち上げでもありますが、皆様で楽しみましょう。
- ◇ 7月27日(日)の音楽ミサは超スペシャル。今からお誘い下さい。
- ◇ 半年の恵みを感謝し「上半期感謝献金」を致しましょう(袋は受付)。
- ◇ 祈禱会 木曜10時半/土曜掃除10時半/祈禱会11時15分
- ◇ 祝大 Aコース 使徒行伝9章~13章 Bコース ヨブ記16章~32章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年7月13日] [BBQ + 愛餐会]
[司会: 小木秀夫兄、いのり: 下岡晶子姉、聖書朗読: 大神久美姉]
[ピアノ: 片岡立子姉 賛美リード: 大神 雄兄
アシスト: 鄭 恵真姉、加藤由美子姉

[献金: 赤塚孝子姉、受付: 加藤和代姉]

- ◇PA: 平松章治兄
- ◇週報編集: 片岡洋一兄
- ◇ホームページ編集: 大神真伸兄
- ◇日曜学校: 持田樹理姉